



サイディング簡易積算システム

SDデザイナー

軒天オプション

Operation Manual

(操作マニュアル)



Ver 2.1.0.0

SD20000W050-01-01

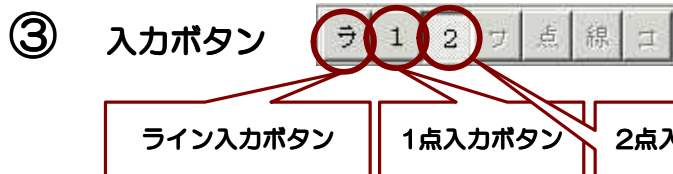
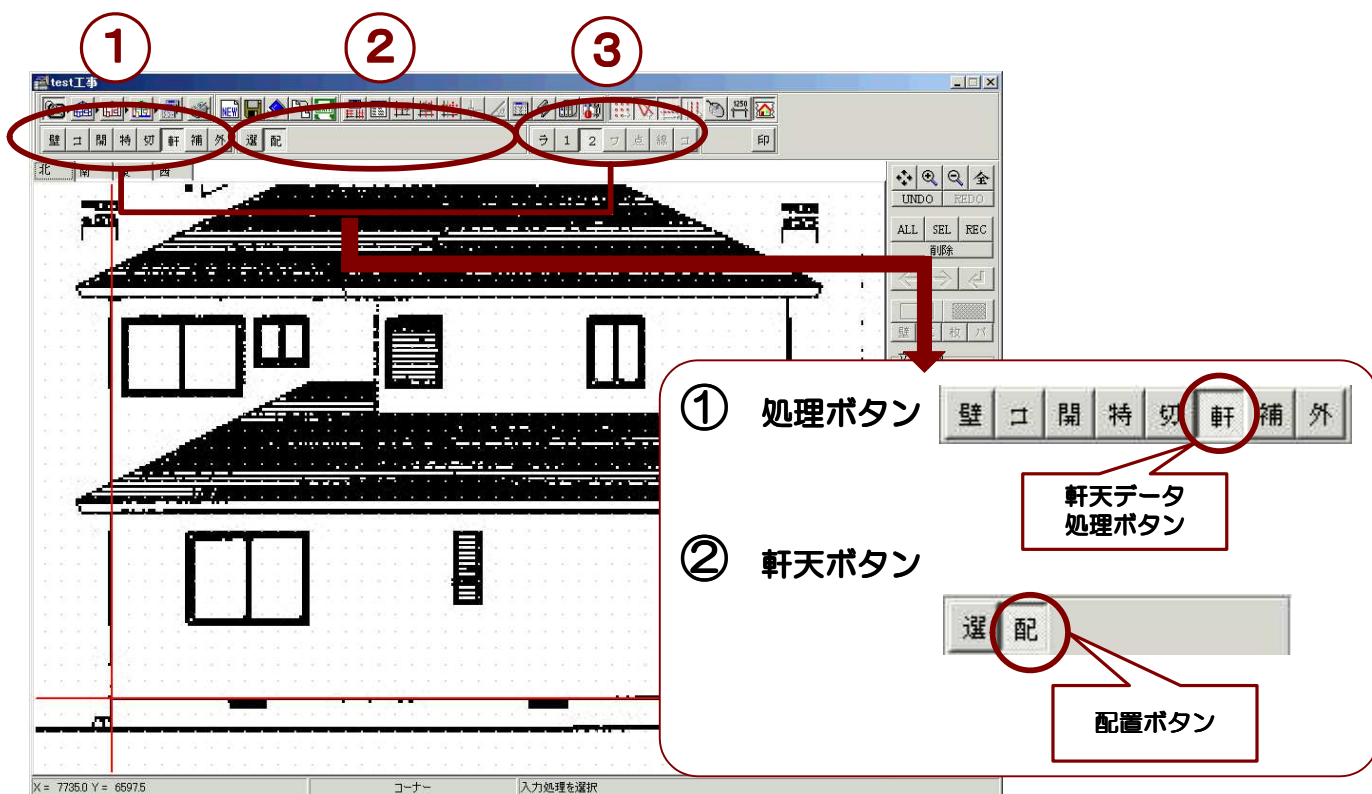


1 軒天の入力処理

- 軒天を入力していきます。
基本的に、軒天の入力方法は壁・コーナー・開口などと同じ方法です。

1 軒天位置の入力

1. 表示したBMPデータを下絵として、軒天の領域を入力していきます。
2. [軒天データ処理]ボタンを選択（クリック）し、表示された軒天ボタンから[配置]ボタンを選択します。
3. 表示された入力ボタンの軒天入力の3つの方法の中から適した入力方法を選択して、軒天位置を入力します。

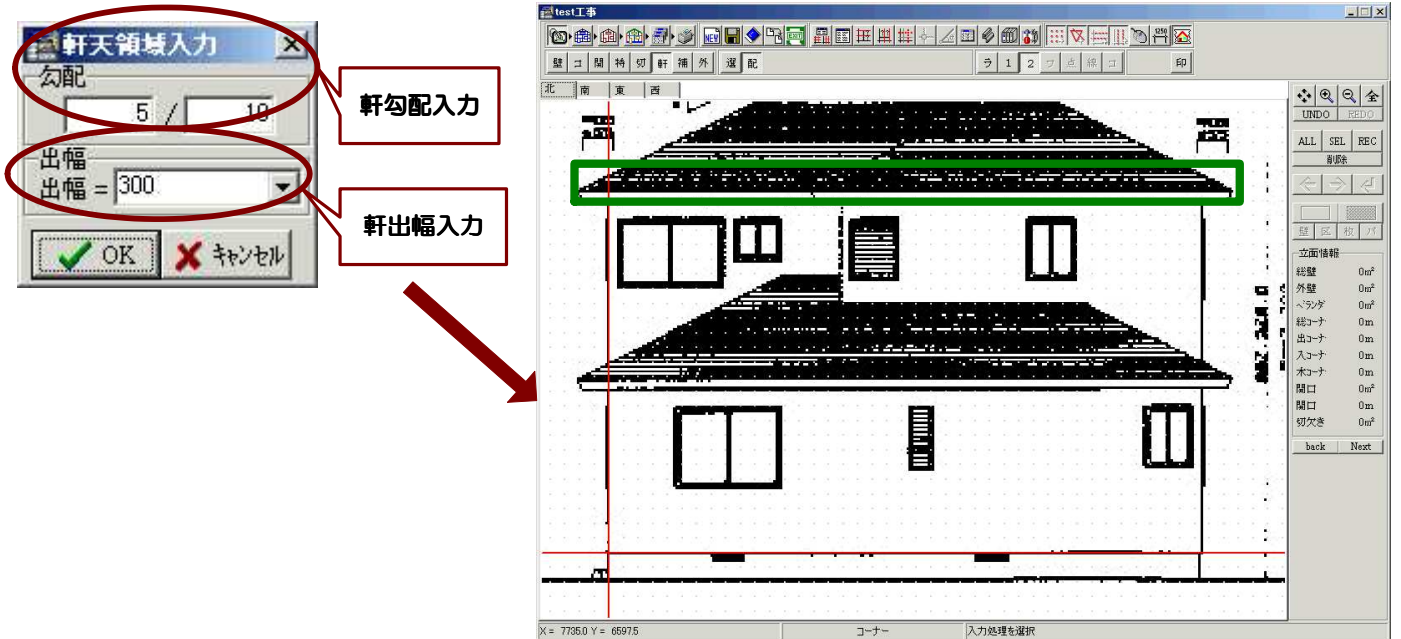


- ライン入力**・・・軒天部の辺（ライン）を指示すると、自動で長さを判断して軒天の入力を行います。
ただし、辺（ライン）上に端点や交点がある場合は、そこまでの長さで止まって入力されます。
ライン入力は、端点や交点がない辺（ライン）でご利用ください。
- 1点入力**・・・基点となる1点を指示し、長さや角度を設定して軒天を入力します。
- 2点入力**・・・基点となる1点を端点とし、ラインの反対側端部の点との二つの点を指示し入力します。

※ それぞれの入力方法の詳細については、操作マニュアルの
<3-D 立面のコーナー処理>をご参照ください。

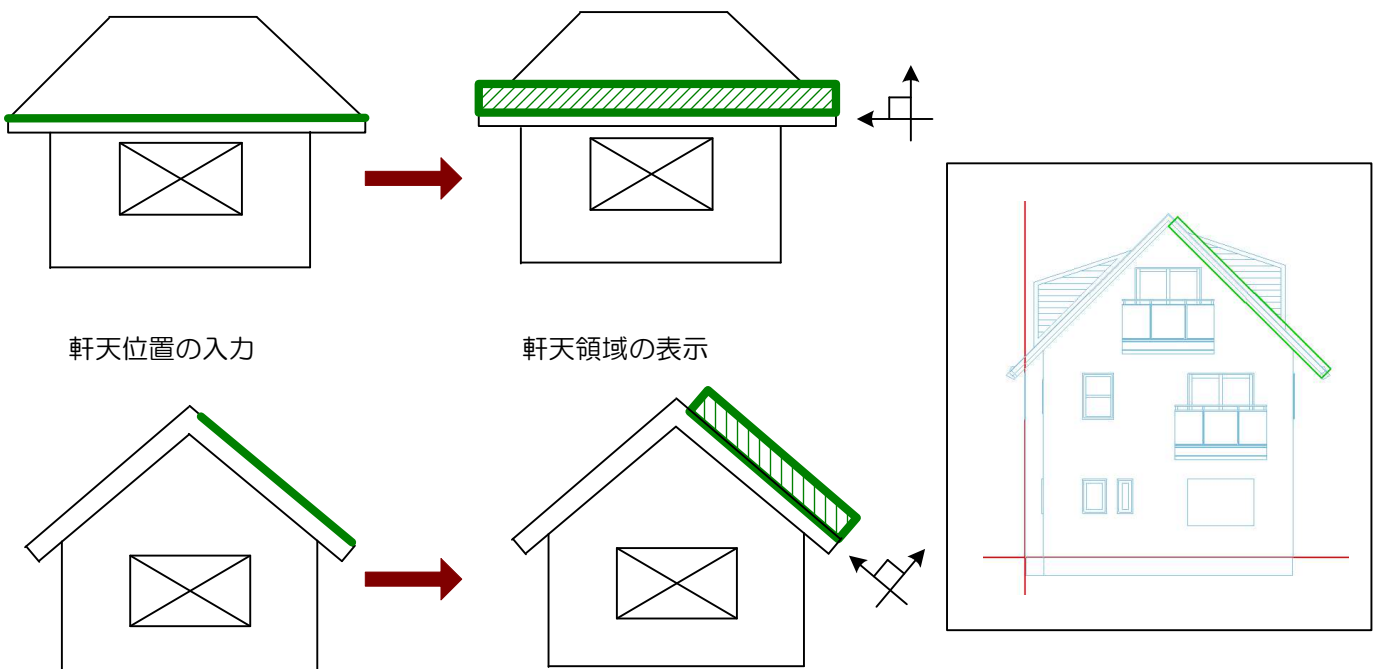
2 軒の勾配・出幅の入力

1. 軒天位置が入力されると下記のような【軒天領域入力】画面が表示されます。
2. 軒の勾配・出幅寸法を入力します。
3. 入力した軒天位置に対して出幅分を立ち上げた形で軒天領域が画面表示されます。



軒天領域の表示

入力された軒天位置に対して、軒の出幅分を立ち上げた形で軒天領域を表示します。

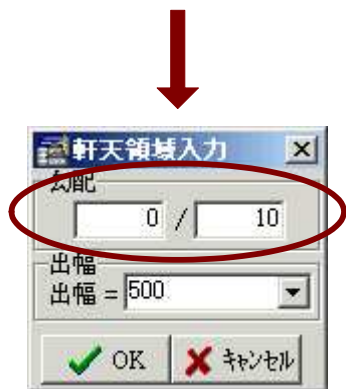
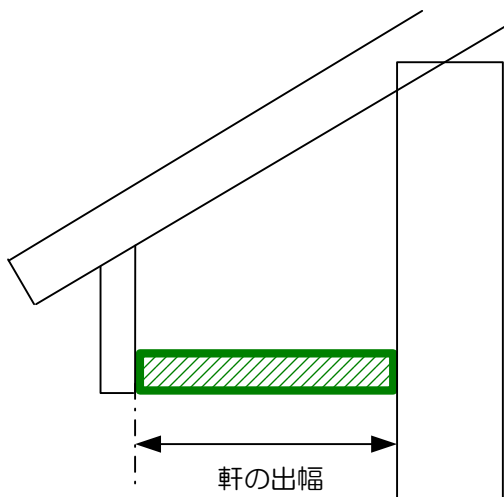


勾配軒天への対応

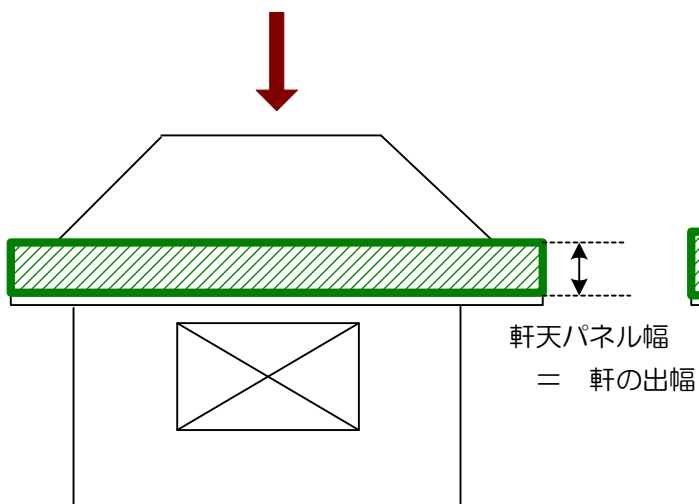
軒天領域の入力では勾配軒天へも対応しています。

勾配軒天の場合は、軒天領域の入力の際に屋根勾配を入力することで自動計算で軒天領域を配置します。

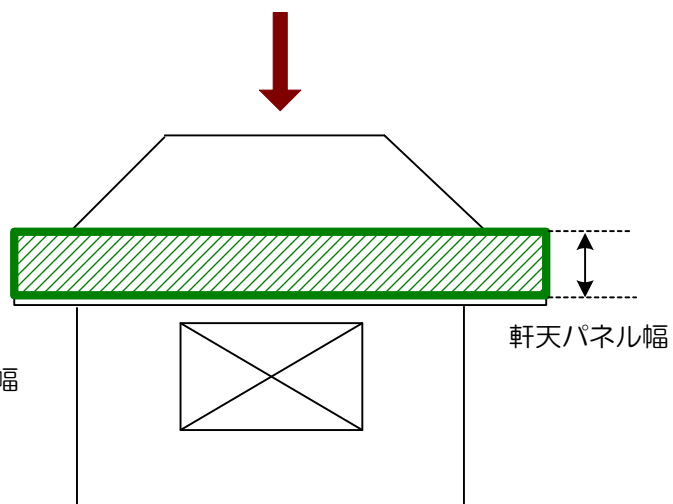
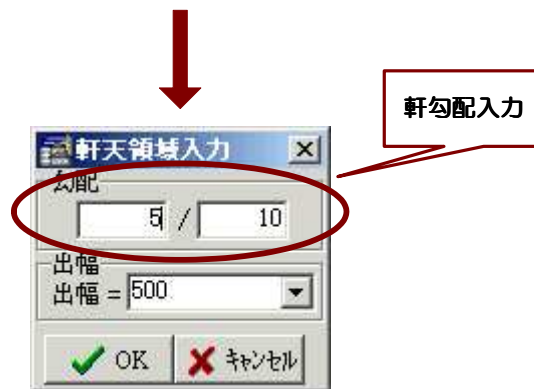
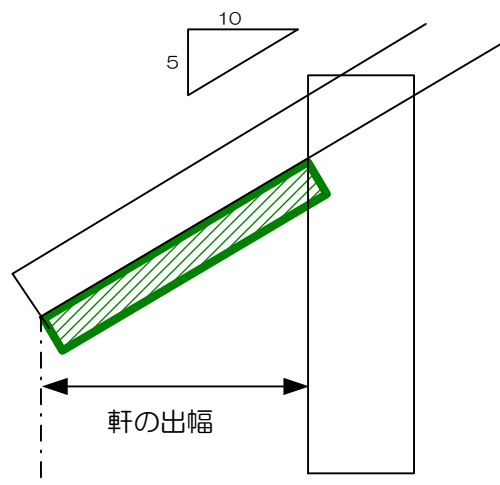
● 水平な軒天の場合



※ 水平な軒天の場合
勾配は 0/10 で入力

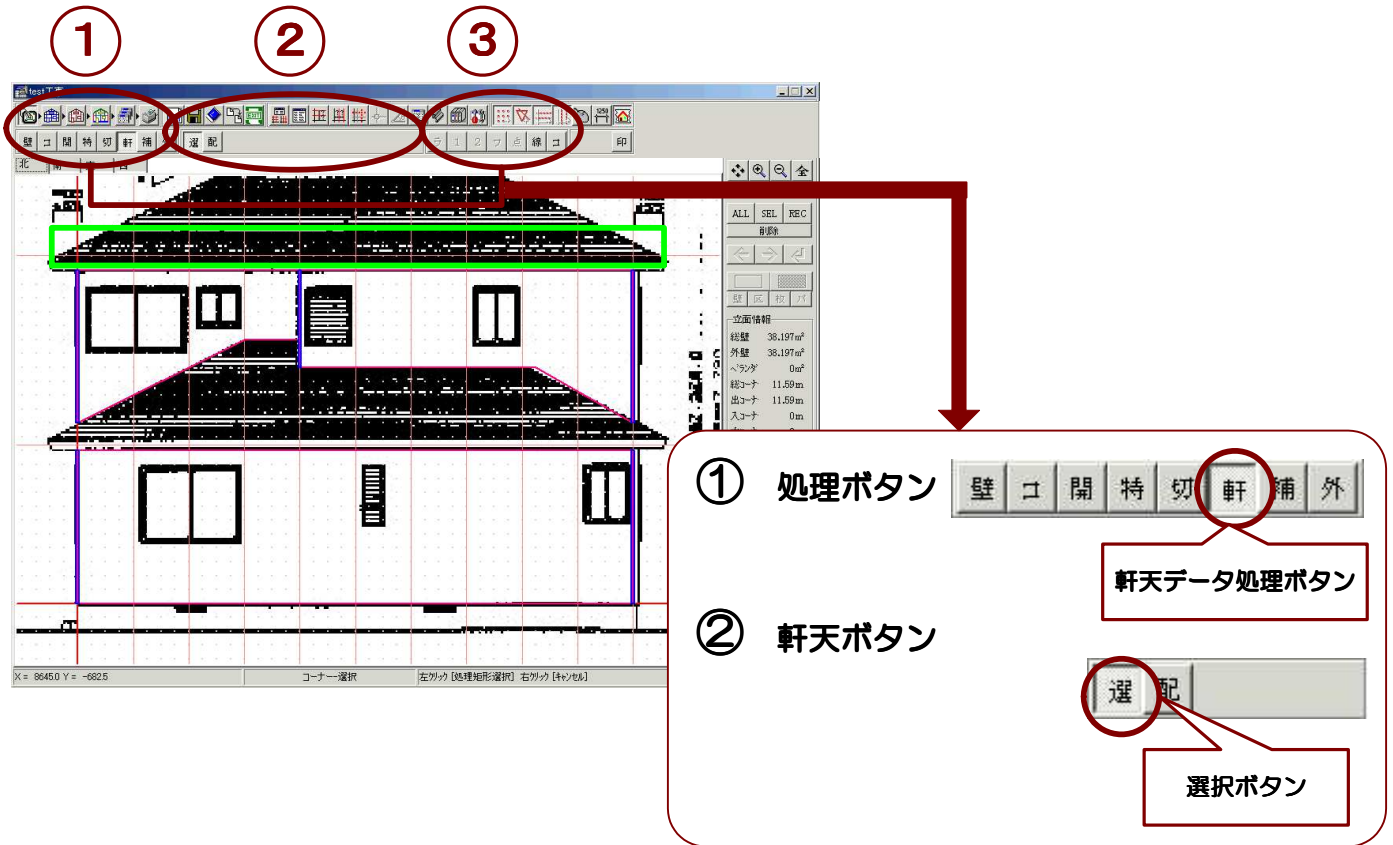


● 勾配のある軒天の場合



3 軒天の修正

1. 入力した軒天領域に修正を加える場合に使用します。
2. [軒天データ処理]ボタンを選択し、軒天ボタンから[選択]ボタンをクリックします。
3. [点移動]・[コピー/移動]の2つのボタンが表示されます。
ボタン表示はされませんが、他に[削除]・[情報の確認変更]・[他面へのコピー]の機能があります。



線移動ボタン..... 軒天領域の一边（線）を指示し、その辺（線）の移動先の位置を指示します。

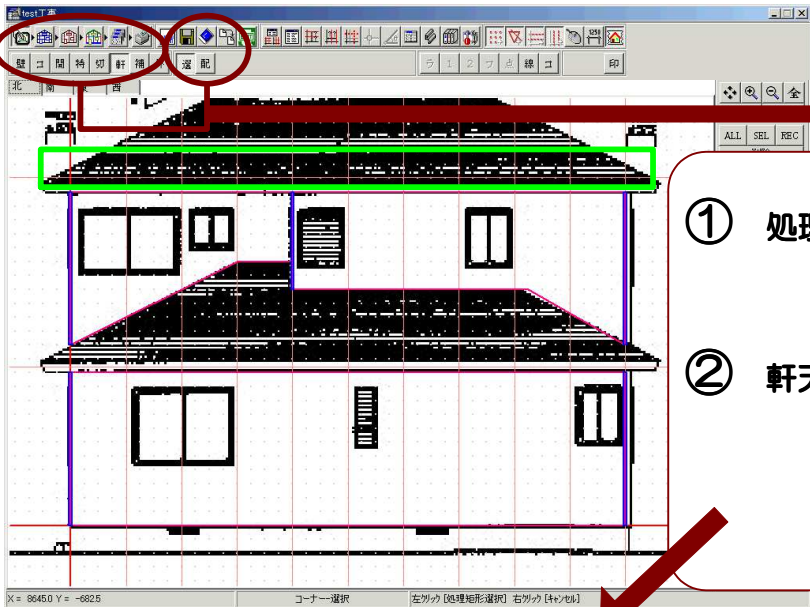
コピー/移動ボタン..... コピー元の軒天領域を指示し、コピー先の位置を指示します。
 （マウスでコピー先の位置を直接指示する方法と、コピーの角度やピッチを入力してコピー先を指示する方法があります）
 コピー元の軒天を削除する（= 移動）ことも可能です。

※ それぞれの入力方法の詳細については、操作マニュアルの
 <3-C 立面の壁処理><3-D 立面のコーナー処理>をご参照ください。

4 その他の軒天の修正機能

□ ボタン表示のない軒天の修正機能 [削除]・[情報]・[コピー]

1. ボタン表示の機能と同様に、入力した軒天に修正を加える場合に使用します。
2. [軒天データ処理]ボタンを選択し、軒天ボタンから[選択]ボタンをクリックします。
3. 修正作業をおこなう軒天を選択（クリック）し（選択した軒天は黄緑色で表示されます）、その後**右クリック**をおこないます。下記のような**選択処理方法画面**が表示されます。
[削除]・[情報]・[コピー]から必要な機能の箇所をクリックして[OK]ボタンをおします。




① 処理ボタン

② 軒天ボタン

軒天データ処理ボタン

選配

選択ボタン



軒天を選択した後、右クリックすると選択処理方法画面が表示されます。
処理方法を選択し（チェックを入れ）[OK]ボタンを押します。

削除

選択した軒天を削除します。

情報

軒天情報画面が表示されます。
選択した軒天の面積が表示されます。

コピー

選択した軒天を他の立面へコピーします。



※ コピー機能の詳細については、操作マニュアルの
<3-C 立面の壁処理>をご参照ください。

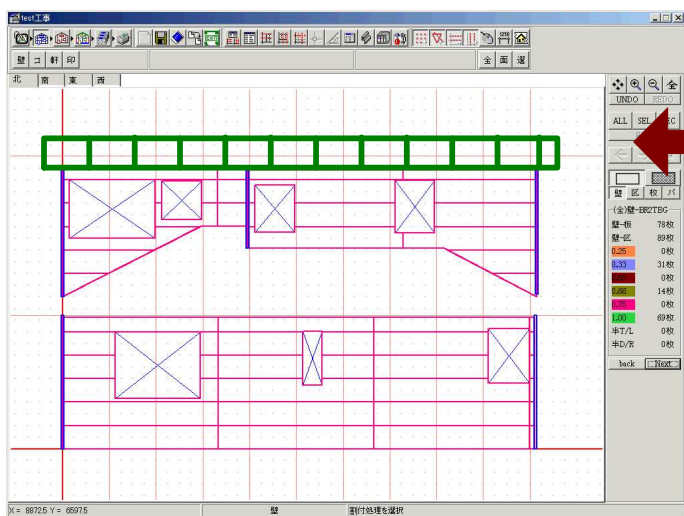
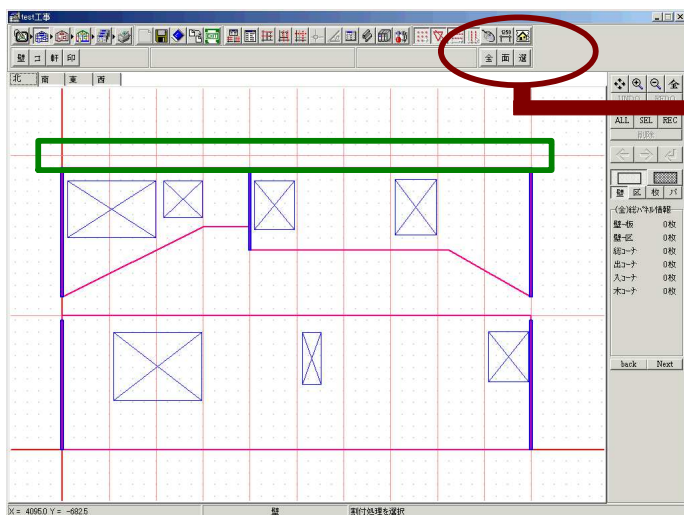
2 軒天の割付処理

- 入力した軒天領域に割付を行います。
入力と同様、軒天の割付方法は壁・コーナー・開口などと同じです。
新規データやデータを変更した場合などは、必ず【全】割付または【面】割付を行って下さい。

1 【全】割付

- 全ての立面の外壁に一括で外壁材・コーナー材・軒天材の割付をおこないます。
割付条件は全て同一で処理を行います。

1. 割付画面を表示して、表示ボタンから、[全面割付]ボタンを選択します。
下記のようなパネル割付設定画面が表示されます。
2. 壁パネル・コーナーパネルなどと同時に軒天パネルの設定を行い[OK]ボタンをクリックします。
設定に応じて、全ての立面の外壁・軒天が割付られます。

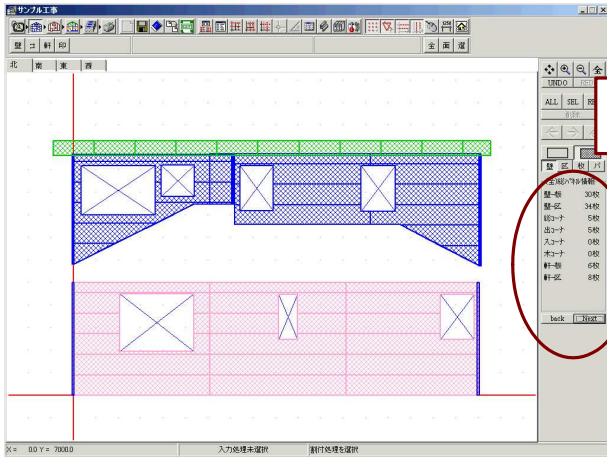


- ※ 軒天パネルの割付設定画面の
割付設定・目地設定・製品設定の方法の詳細については、
操作マニュアルの<4.壁の割付処理>をご参照ください。

パネル情報

壁パネルやコーナーパネルと同様に割付した軒天パネルの情報が表示されています。

(全)は物件全体の各立面の各値の合計、(表)は表示されている立面の各値を表しています。



パネル情報の
表示位置

(全)総パネル情報

壁-板	30枚
壁-区	34枚
総コーナ	5枚
出コーナ	5枚
入コーナ	0枚
木コーナ	0枚
軒-板	6枚
軒-区	8枚

<(全) 総パネル情報>

物件全体の各立面の各値の合計
複数の軒天パネル製品を使用する
場合は、その総合計枚数を表示

軒-板・・・

物件全体の各立面の板取りした軒
天パネル枚数の総合計

軒-区・・・

物件全体の各立面の区分取りした
軒天パネル枚数の総合計

(表)総軒天パネル

軒-板	3枚
軒-区	3枚
0.25	11枚
0.33	0枚
0.50	0枚
0.66	0枚
0.75	0枚
1.00	0枚

<(表) 総軒天パネル>

表示立面の各値の合計
複数の軒天パネル製品を使用する
場合は、その総合計枚数を表示

軒-板・・・

表示立面の板取りした軒天パネル
枚数の総合計

壁-区・・・

表示立面の区分取りした軒天パネ
ル枚数の総合計

以下、

表示立面における軒天パネル枚数
の各区分ごとの総合計

*****部には軒天製品の
名称がはいります

(全)軒-*****

軒-板	6枚
軒-区	8枚
0.25	29枚
0.33	0枚
0.50	0枚
0.66	0枚
0.75	0枚
1.00	0枚

<(全) 軒-*****>

物件全体の各立面における軒天
パネル*****の各値の合計
複数の軒天パネル製品を使用する
場合はその製品ごとに情報が表示
されます。

軒-板・・・

物件全体の各立面における軒天
パネル*****を板取りした
枚数の合計

軒-区・・・

物件全体の各立面における軒天
パネル*****を区分取りした
枚数の合計

以下、

物件全体の各立面における軒天
パネル*****の各区分ごとの
枚数の合計

(表)軒天-*****

軒-板	3枚
軒-区	3枚
0.25	11枚
0.33	0枚
0.50	0枚
0.66	0枚
0.75	0枚
1.00	0枚

<(表) 軒天-*****>

表示立面における軒天パネル
*****の各値の合計
複数のパネル製品を使用する
場合はその製品ごとに情報が表示
されます。

軒-板・・・

表示立面の軒天パネル*****
を板取りした枚数の合計

壁-区・・・

表示立面の軒天パネル*****
を区分取りした枚数の合計

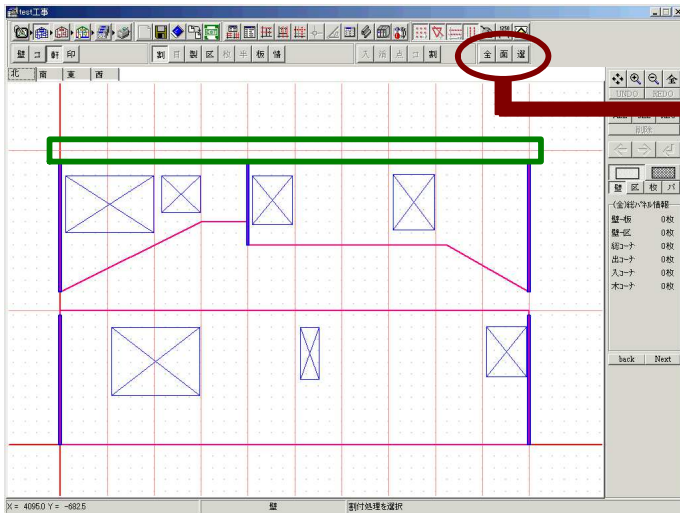
以下、

表示立面における軒天パネル*
***の各区分ごとの枚数の合計

2 【面】割付

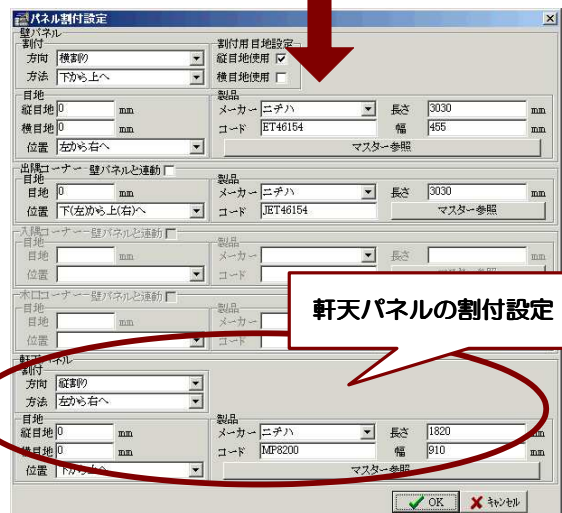
□ 表示している立面にのみ外壁材・コーナー材・軒天材の割付をおこないます。（面単位の割付け処理）

1. 割付画面を表示して、表示ボタンから、[面割付]ボタンを選択します。
【全】割付 と同様に下記のようなパネル割付設定画面が表示されます。
2. 壁パネル・コーナーパネルなどと同時に軒天パネルの設定を行い[OK]ボタンをクリックします。
設定に応じて、表示立面の外壁・軒天が割付けられます。



全割付

面割付ボタン



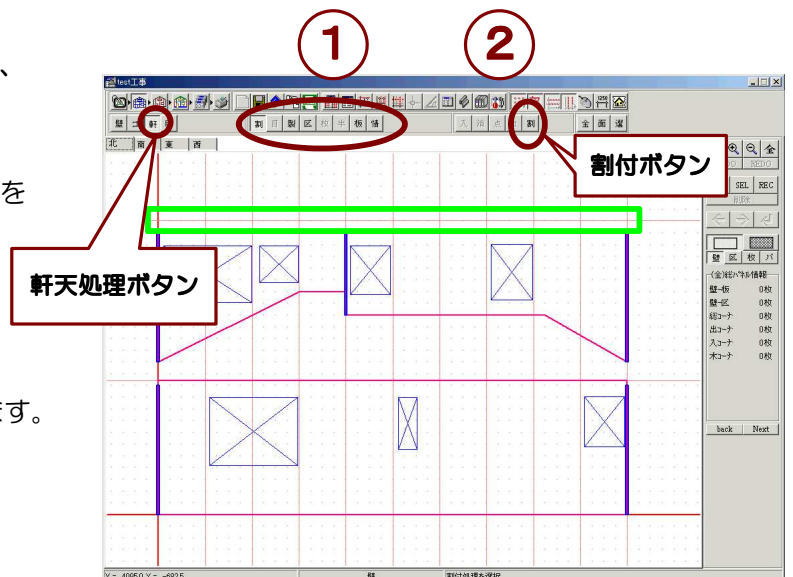
軒天パネルの割付設定

パネル割付設定画面の詳細は、<【全】割付>の場合と同じです。

3 個々の軒天の割付

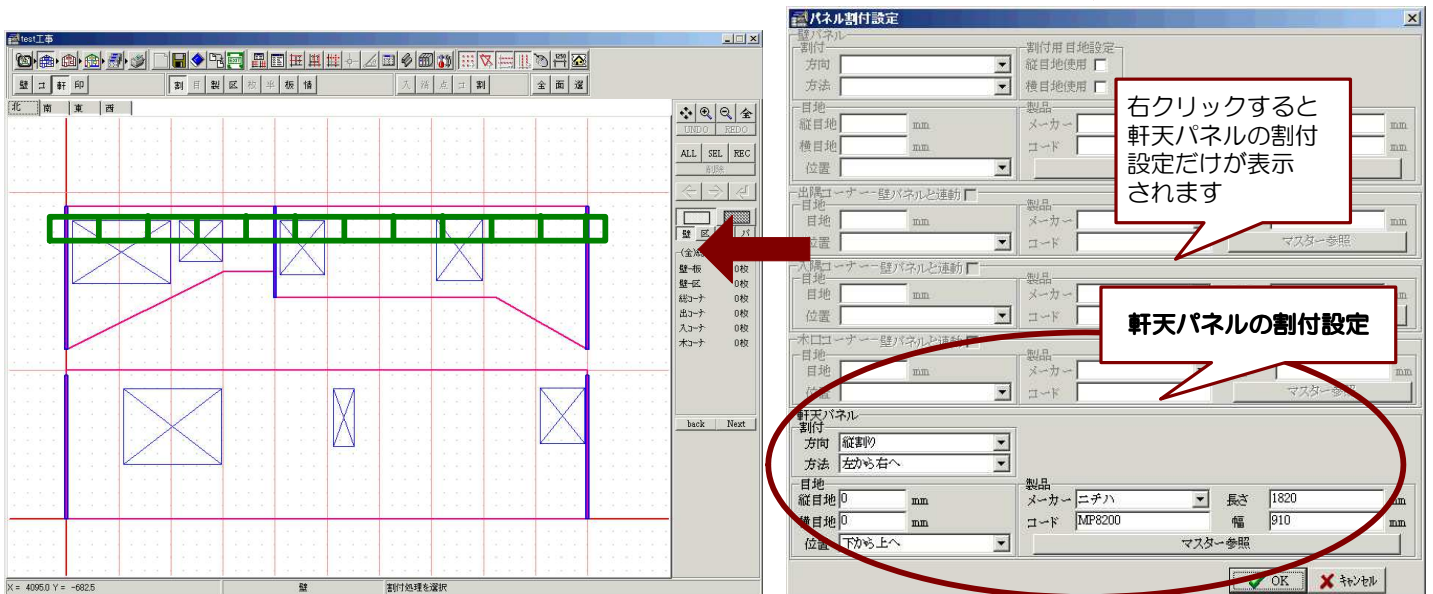
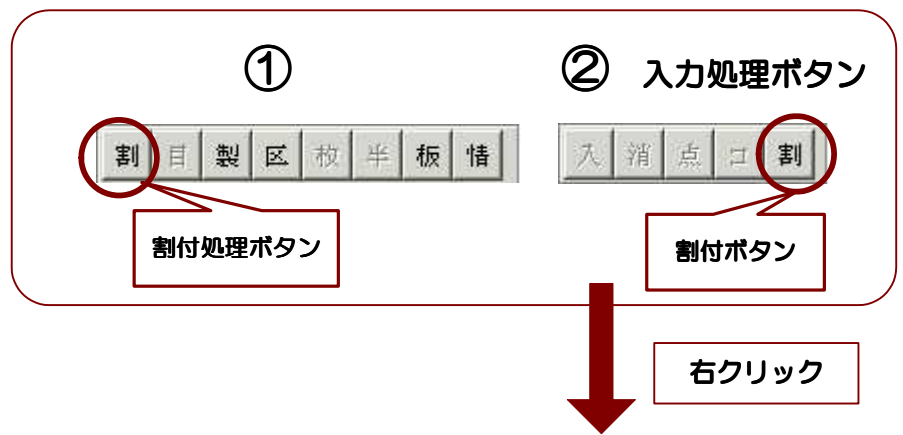
□ 表示している立面の個々の軒天領域に割付をおこないます。（軒天パネルのみを割付け処理）

1. 割付画面を表示して、[軒天処理]ボタンを選択、表示されたボタンから[割付処理]ボタンを選択します。
2. 入力処理ボタンから[割付]ボタン選択し、割付を行う軒天領域を指示します。
3. 指示した軒天領域の外周の色が変わります。（環境設定で設定した選択色。ここでは黄緑色）その外周線上で**右クリック**をおこないます。
下記のようなパネル割付設定画面が表示されます。設定に応じて選択した軒天が割付けられます。



軒天処理ボタン

割付ボタン



4

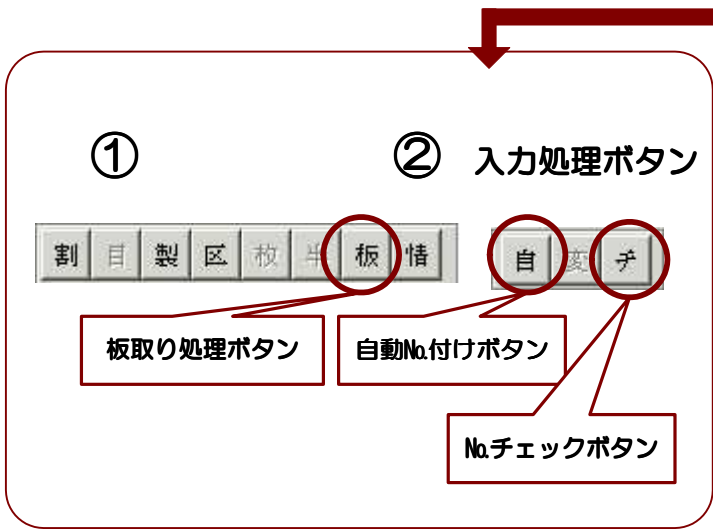
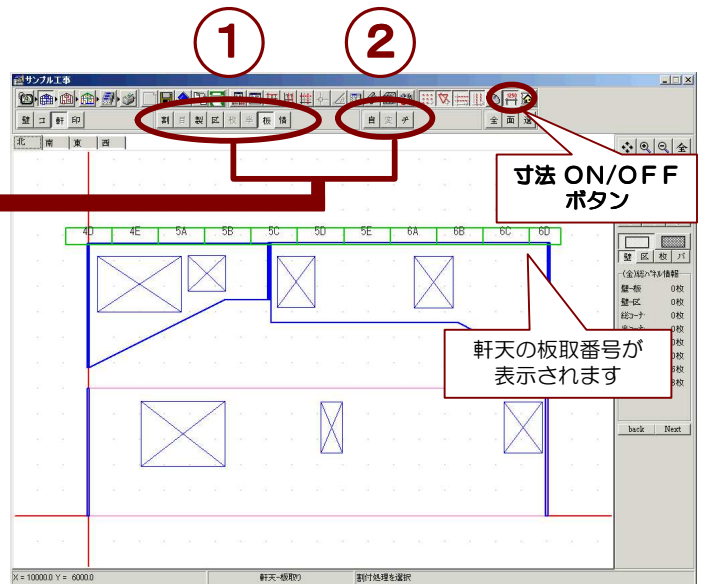
板取り処理

軒天パネルも壁パネルと同様に、割付けを行った時点で自動的に板取り処理を行っています。割付後、修正を加えたり、板取番号の変更を行った場合など、この板取機能を利用して再処理を行います。

□ **自動No.付け**・・・板取りの再処理を自動で行います。

1. 割付画面を表示して、[軒天処理]ボタンを選択し、表示されたボタンから、[板取り処理]ボタンを選択します。
2. [自動No.付け]ボタンを選択すると板取りナンバーがそれぞれの軒天パネルに再付与され表示されます。

※ 板取り条件
軒天パネルの割付時の板取り条件は、
<環境設定－立面板取り・枚数（軒天）>
によって決定されています。



※ No.チェック

- ・・・板取りのチェック処理を行い、チェック結果が不都合な場合、エラー表示をおこないます。

□ 板取番号の表示

- ・・・寸法 ON/OFF ボタンは、割付時には板取番号表示の ON/OFF を行ないます。

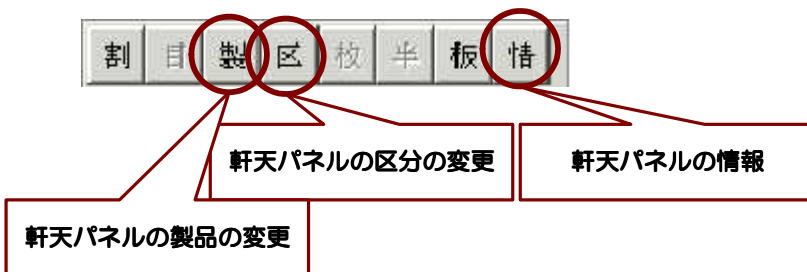
寸法 ON/OFF ボタン
表示 (ON) 非表示 (OFF)



□ その他の軒天割付の修正処理

- ・・・割付をした軒天に対する修正処理には、他に 製品の変更・区分の変更・パネル情報変更があります。

※ 軒天パネルのその他の修正処理については、
操作マニュアルの<4-C 壁割付の修正処理>をご参照ください。



3 軒天の集計処理

1 集計処理

1. 集計処理画面を表示します。
2. すべてのタグ（各立面と立面合計）を集計する場合は、[全面処理]ボタンを選択します。
各表示立面ごとに集計する場合は、タグを変更してそれぞれの立面ごとに[面処理]ボタンを選択します。
3. 壁パネルの場合と同様に軒天・軒天パネルの面積・枚数の集計結果が表示されます。

実数集計結果の数値

総合データ表示ボタン

全面処理ボタン

面処理ボタン

軒天面積

軒天パネル面積

軒天パネル枚数[板取]
軒天パネル枚数[区分]

北	南	東	西	立面合計		
総数	総面積(実数)	m ²	37.29	0	0	37.29
総数	総面積(実数)	m ²	30.47	0	0	30.47
総数	コーナー面積	m	11.05	0	0	11.05
総数	出隅コーナー面積	m	11.05	0	0	11.05
総数	入隅コーナー面積	m	0	0	0	0
総数	木口コーナー面積	m	0	0	0	0
総数	開口面積	m ²	7.13	0	0	7.13
総数	開口面積(全)	m	27.61	0	0	27.61
総数	開口面積(上)	m	6.72	0	0	6.72
総数	開口面積(下)	m	6.72	0	0	6.72
総数	開口面積(左)	m	7.09	0	0	7.09
総数	開口面積(右)	m	7.09	0	0	7.09
総数	軒天面積	m ²	3.26	0	0	3.26
総数	軒天パネル面積	m ²	30.47	0	0	30.47
総数	コーナーパネル(長さ)	m	11.05	0	0	11.05
総数	出隅パネル(長さ)	m	11.05	0	0	11.05
総数	入隅パネル(長さ)	m	0	0	0	0
総数	木口パネル(長さ)	m	0	0	0	0
総数	軒天パネル面積	m ²	3.26	0	0	3.26
総数	壁パネル枚数(板取)	枚	30	0	0	30
総数	壁パネル枚数(区分)	枚	34	0	0	34
総数	コーナーパネル(枚数)	枚	5	0	0	5
総数	出隅パネル(枚数)	枚	5	0	0	5
総数	入隅パネル(枚数)	枚	0	0	0	0
総数	木口パネル(枚数)	枚	0	0	0	0
総数	軒天パネル枚数(板取)	枚	3	0	0	3
総数	軒天パネル枚数(区分)	枚	3	0	0	3
総数	コーキング	m	56.37	0	0	56.37
総数	防水テープ	m	0	0	0	0
総数	防水シート	m	0	0	0	0

2 表示切替による集計確認

1. 集計処理を行った結果を部材ごとに表示し確認・増減率（増減量）を入力することができます。
2. 表示したい表示分類のボタンを選択します。
[パネルデータ表示]ボタンを選択すると、下記のように壁パネルと軒天パネルだけが表示されます。

パネルデータ 表示

総合データ表示ボタン

パネルデータ表示ボタン

割付けられた壁パネル製品・コーナー製品・軒天パネル製品ごとの数量・長さの集計値が表示されます

増減率・増減値を入力することができます

北	南	東	西	立面合計						
				名称	単位	実数	増減率	増減量	合計	
				壁パネル(面積)	(シタハ)ET46154	m ²	30.47	0	0	30.47
				壁パネル(板取)枚数	(シタハ)ET46154	枚	30	0	0	30
				壁パネル(区分)枚数	(シタハ)ET46154	枚	34	0	0	34
				出隅パネル(長さ)	(シタハ)ET46154	m	11.05	0	0	11.05
				出隅パネル(枚数)	(シタハ)ET46154	枚	5	0	0	5
				軒天パネル(面積)	(シタハ)MR200	m ²	3.26	0	0	3.26
				軒天パネル(板取)枚数	(シタハ)MR200	枚	3	0	0	3
				軒天パネル(区分)枚数	(シタハ)MR200	枚	3	0	0	3

※ 集計機能の詳細については、操作マニュアルの<6 集計>をご参照ください。

4 軒天の積算処理

1 積算処理

1. 積算・印刷処理画面を表示します。
2. すべての帳票を積算する場合は、[全処理]ボタンを選択します。
それぞれの表示帳票ごとに積算する場合は、タグを変更してそれぞれの帳票ごとに[面処理]ボタンを選択します。
3. 帳票の積算項目に軒天の項目がある場合、積算結果が表示されます。

名称	メーカー名	コード	寸法・仕様	種別	計算方法	実数量	口寸率	付加値
外壁サイディング	ニデハ	ET46154	モエンエクセラード16・ミラードシリーズⅢ・アルザス	各壁パネル面積	通常	30.47	0	0
同費出風	ニデハ	IET46154	モエンエクセラード16・ミラードシリーズⅢ・アルザス	各出風コーナーパネルm	通常	11.05	0	0
防水シート				経路面積	通常	30.47	0	0
ジョイナー		UTM650	16羽用ハット型ジョイナー 亜鉛鋼板	各目地m	通常	28.76	0	0
ジョイナー		UST300SE	ジョイナー	各目地m	通常	56.37	0	0
軒天	ニデハ	MP8200	モエンサイディング-M・軒天スタップル調 シーラー	各軒天パネル面積	通常	8.4	0	0
出窓				指定なし	通常	0	0	0
特付処理費				指定なし	通常	0	0	1
運送及び諸経費				指定なし	通常	0	0	1
				空白行		0	0	0



※ 積算機能の詳細については、操作マニュアルの<7 積算・印刷>をご参照ください。

5 軒天のマスター設定

- 軒天パネルのマスター設定は、壁パネルとほぼ同じ形で登録されます。
立面・・・パネル製品・・・壁材・コーナー材・軒天材の登録

1 軒天の製品マスター設定

1. メインメニューから[マスター]ボタンを選択し、【立面】タグ・パネル製品分類の【軒天】ボタンを選択します。
(立面入力画面・割付画面等の[マスター変更]ボタンからでもマスター設定画面を表示することが出来ます。)
2. 下記のような軒天パネル画面が表示されます。
3. 登録されたメーカーごとにタグに分かれて表示されます。
4. 各項目の値を入力します。データ入力を終了する際は必ず[データ更新]ボタンを選択(クリック)して下さい。

The screenshot shows the 'SD Designer' software interface. The main menu has a 'マスター' (Master) button circled in red. An arrow points to the 'マスター設定' (Master Setting) dialog box, where the '立面' (立面) tab is selected and the '軒天' (軒天) button is circled in red. Another arrow points to the '軒天パネル' (Ceiling Panel) table, which is sorted by manufacturer. Callouts explain that the table is sorted by manufacturer and that the input records are sorted by code name. A '注意!!' (Attention!!) callout states that numerical values must be entered in half-width characters (1-byte system) to avoid errors. A 'データの更新ボタン' (Data Update Button) callout points to the '更新' (Update) button at the bottom of the table. A 'CSV変換' (CSV Conversion) callout points to the 'CSV変換' (CSV Conversion) button at the bottom of the table.

コード	製品名	仕様
***1	軒天ボード (910×1820)	
***2	軒天ボード (910×9090)	
***3	軒天ボード (455×9090)	
MP8100	モエンサイディングM・フラット	シーラー塗布処理
MP8200	モエンサイディングM・軒天ステップ調	シーラー塗布処理
MP8210	モエンサイディングM・軒天ステップ調	シェルホワイト
MP8295	モエンサイディングM・軒天ステップ調	ナチュラルベージュ
MP8300	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	シーラー塗布処理
MP8310	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	シェルホワイト
MP8395	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	ナチュラルベージュ
MP8600	モエンサイディングM・フラット	シーラー塗布処理
MP8700	モエンサイディングM・軒天ステップ調	シーラー塗布処理
MP8710	モエンサイディングM・軒天ステップ調	シェルホワイト
MP8795	モエンサイディングM・軒天ステップ調	ナチュラルベージュ
MP8800	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	シーラー塗布処理
MP8810	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	シェルホワイト
MP8895	モエンサイディングM・防火軒天ステップ調	ナチュラルベージュ
SP8100	モエンサイディングS・軒天ボ	シーラー塗布処理
SP8109	モエンサイディングS・軒天ボ	リブグレー
SP8110	モエンサイディングS・軒天ボ	シェルホワイト
***1	軒天ボード (910×1820)	
***2	軒天ボード (910×9090)	

※ マスター登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-A マスター設定概要>をご参照ください。

軒天マスター項目詳細

コード・・・軒天パネル製品の品番・・・**重複登録は出来ません**

製品名・・・軒天パネル製品の名称

仕様・・・軒天パネル製品の仕様

幅・・・軒天パネル製品の幅（単位 mm）

長さ・・・軒天パネル製品の長さ（単位 mm）

タイル長・・・軒天パネル製品の柄ピッチ（単位 mm）

タイル目地長

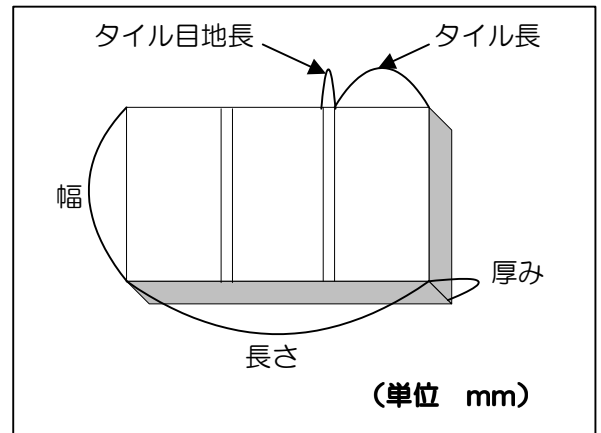
・・・軒天パネル製品の柄の目地ピッチ（単位 mm）

換算値・・・積算時に枚数計算に利用する値

軒天パネルの場合通常

(幅×長さ) / 1,000,000

梱包値・・・軒天パネル製品の1梱包当たりの数量



価格1～価格10・・・軒天パネル製品の見積価格①～⑩

見積書に記載する価格を10パターン登録しておくことができます。

※価格名は、分かりやすいように各々名称を変えて登録しておくことができます。

備考・・・備考欄記載事項（見積書印刷時の摘要欄に表示されます）

2 軒天の帳票設定

□ 帳票項目への軒天の登録・変更は、壁パネルと同様です。種別の項目として下記の項目が追加されます。

軒天の種別項目一覧

総軒天面積・・・入力した軒天領域の総面積

総軒天パネル面積・・・割付した全ての軒天パネルの総面積（目地部除く）

総軒天パネル枚数（板取り）・・・割付した全ての軒天パネルの板取りした総枚数

総軒天パネル枚数（区分）・・・割付した全ての軒天パネルの区分取りした総枚数

各軒天パネル面積・・・割付した軒天パネル製品ごとの面積（目地部除く）

各軒天パネル枚数（板取り）・・・割付した軒天パネル製品ごとの板取りした枚数

各軒天パネル枚数（区分）・・・割付した軒天パネル製品ごとの区分取りした枚数

※ 帳票の登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-G 共通マスター設定（出力帳票）>をご参照ください。

6 軒天の環境設定

1 軒天の表示色設定

1. 入力画面での軒天の色設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択します。軒天の表示色は【表示色—その他】で設定されます。



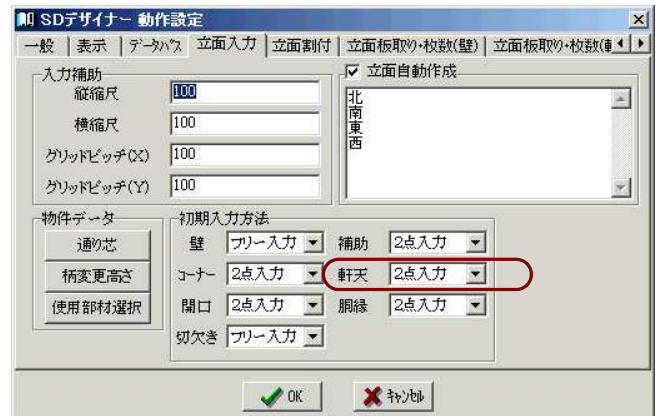
2 軒天の表示設定

1. 入力画面での軒天の表示・寸法表示有無の設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択し、【表示設定—基本表示】を選択します。



3 軒天の初期入力方法設定

1. データ入力時の軒天の設定を行います。
2. 環境設定画面の【立面入力】タグを選択します。
【初期入力方法】で軒天の初期入力方法を
ライン・1点入力・2点入力から選択します。

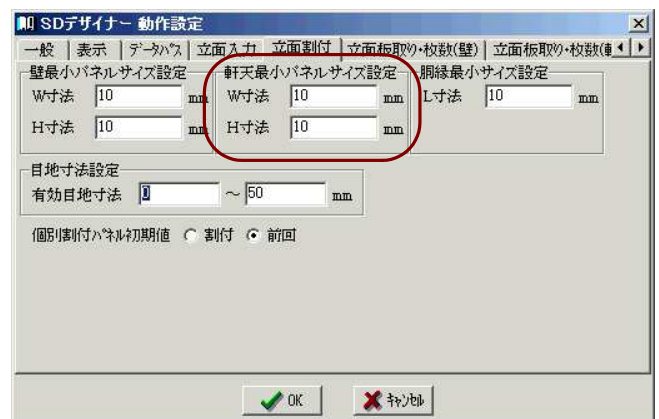


4 軒天の割付設定

1. 割付の際にエラーサイズ表示となる軒天の
最小パネルサイズを設定します。
2. 環境設定画面の【立面割付】タグを選択し、
【立面割付－軒天最小パネルサイズ設定】で
最小パネルの設定をおこないます。

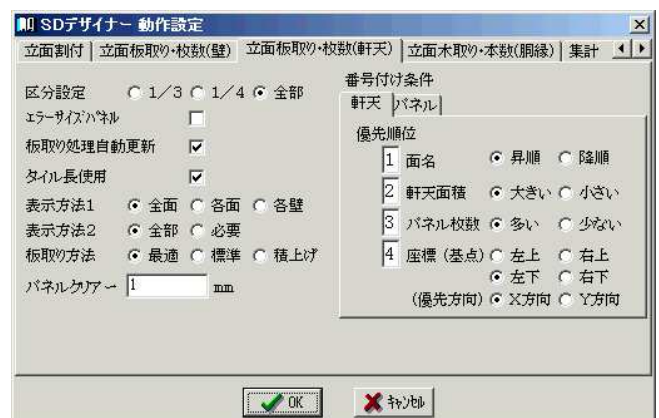
ここで設定したW寸法・H寸法より割付された軒天パネルが
小さい場合、エラーサイズパネルとなります。

(WHのどちらか一方があてはまるとエラーとなります)
エラーサイズパネルは割付画面で★印が表示されます。



5 軒天の板取り・枚数設定

1. 軒天の板取や番号付け条件の設定を行います。
2. 環境設定画面の【立面板取り・枚数(軒天)】タグ
を選択し、各設定をおこないます。



※ 軒天の板取や番号付け条件についての詳細は、操作マニュアルの<9-C 立面に関する環境設定>をご参照ください。

SDデザイナー 軒天オプション Operation Manual

製作発行  株式会社SHF

〒620-0017 京都府福知山市字猪崎小字古黒353番

Tel 0773-23-8117 Fax 0773-23-7730

<http://www.shfweb.com/> E-mail shf_sd2@shfweb.com

本製品のプログラム及びマニュアルの複写・転載を禁止します。
本製品の内容は予告無しに変更することがあります。
いかなる原因であっても、データの消滅、破壊などについて弊社は責任を負いません。
予めご了承ください。
本製品の著作権は株式会社システムハウス福知山に属します。

